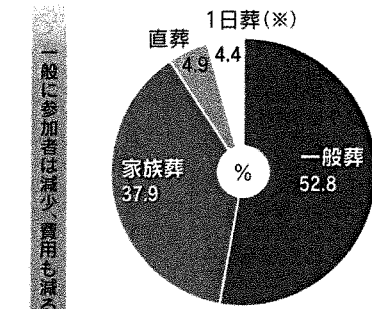


葬儀のスタイルは多様化し、家族葬の割合が増えている

- 一般葬**
(150万~200万円)
関係者に周知する。通夜と葬儀・告別式で2日間
- 家族葬**
(30万~80万円)
家族など身内中心。内容は一般葬と同じ
- 直葬(ちよくそう)**
(20万~30万円)
葬儀をせずに火葬する

カッコ内は費用の目安



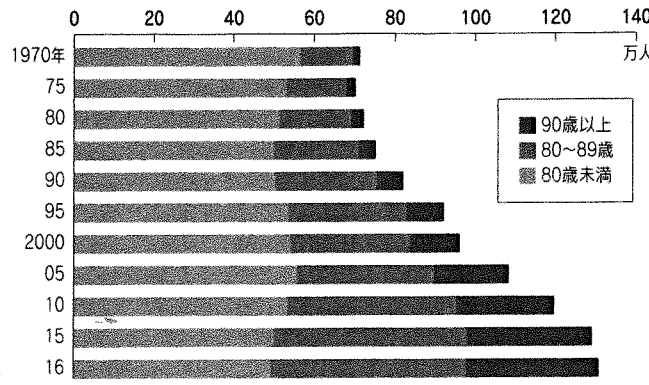
(注)鎌倉新書の全国調査(2017年)を基に作成。 ※1日葬は通夜をせず葬儀・告別式のみ

主なお墓の形態

一般墓(従来の墓)	新たに土地を取得して建てると100万~300万円。墓石と工事が必要な分、費用はかさむ
永代供養墓(共同墓)	他人と共同で入る。遺骨が混ざる合葬が基本で1人10万円くらいから。一定期間個別に葬り、その後合葬するタイプも
樹木葬の墓	木を墓標代わりにしたり、木々を植えた墓地に納骨したりする。1人分で10万~60万円が多い
納骨堂	大半が屋内にあり天候を気にせず墓参できる。都心部では自動搬送式が増加。20万~100万円が一般的



亡くなる人のうち90歳以上は4人に1人



(出所)厚生労働省「人口動態統計」

やりくり一家の マネーダイニング

終活のいま①

ある夜の寛家のダイニングテーブル。帰宅した良男に満が「はい、これ」とこの日届いた郵便物を手渡しました。要中はがきで、その年に近親者を亡くした人からの年賀欠礼の挨拶状です。それを眺めて良男は今年も結構多いな」とつぶやきました。

家族葬 都市部で主流に

良男 要中はがきを見てつくづく感じるの、亡くなる人の年齢が上がっていることだ。大半が80歳を大きく超え、90代も珍しくなくなった。

幸子 「家族葬」のことね。周囲に告知する従来の葬儀を「一般葬」というのに対して、家族など親しい人に限定した葬儀を「直葬」と呼ぶ。お通夜と告別式をせずに火葬するのは一掃よ。

良男 最近では長生きして「100歳まで頑張る」という人も増えています。お葬儀のスタイルもいろいろあるんだね。

幸子 葬儀関連のサイトを運営する鎌倉新書の調査では、全体的に占める割合は一般葬が63%とまだ半分以下で、家族葬が38%、直葬が5%なの。でも東京など都市部では家族葬が最も多く、全体の5割以上を占めると聞いたことがあるわ。都市部では一般葬よりも家族葬が主流になっているのよ。

良男 最近の「終活」ブームで、自分のお葬式やお墓について元気がうちから考える人が増えているのよ。

幸子 葬儀に関するお問い合わせが多いのは「いくらかかるか」。内容を決めずに費用だけを聞くのに違和感を覚えます。例えば旅行なら、どこに行きたいか、どんなプランがあるか、何が含まれるか見比べて検討するはず。また、金銭がかかるのはお葬式も一緒で、事前に考えておくのが望ましいでしょう。一方のお墓は「どうやっていくか」。新しくするにしても既存のお墓を利用するにしても、継承に悩む人が多くなっているのよ。

良男 最近の「終活」ブームで、自分のお葬式やお墓について元気がうちから考える人が増えているのよ。

寛幸子(かけい・さちこ、48) 良男の妻。ファイナンシャルプランナー資格を持ち、家計について相談業務を手掛ける。

寛良男(かけい・よしお、52) 機械メーカー勤務。家計や資産運用は基本的に妻任せ。最近、相続税が気になるようになった。

寛満(かけい・みつる、15) 息子。投資を二用ANISAで運用中。尊敬するのは米国の著名投資家。

費用、基本は本人が用意

終活カウンセラー協会代表理事 武藤 頼胡さん

お葬式に関する問い合わせが多いのは「いくらかかるか」。内容を決めずに費用だけを聞くのに違和感を覚えます。例えば旅行なら、どこに行きたいか、どんなプランがあるか、何が含まれるか見比べて検討するはず。また、金銭がかかるのはお葬式も一緒で、事前に考えておくのが望ましいでしょう。一方のお墓は「どうやっていくか」。新しくするにしても既存のお墓を利用するにしても、継承に悩む人が多くなっているのよ。

家計のギモン 私立高 授業料どれだけ高い?

子どもは現在、公立中学校に通っていますが、高校からは私立に進学させたいと思っています。私立は公立より授業料が高い印象があるので、教育費の準備が不安です。

文部科学省の調査によると、2014年度の私立高校の学習費総額は100万円弱で、公立高校(41万円)の2・4倍に相当する。



ファイナンシャルプランナー 田中 雅子さん

助成制度拡充で負担軽く

大学受験に備える塾の費用についても私立の方が有利になることがありますが、少子化が進む中、生徒を獲得するために一部の私立高校では塾が高校に出入り、受験対策を視野に入れた英語や数学などの「出前授業」を実施しています。

学校側が塾と費用の交渉をするに、公立1本に絞って受験させる」と考える家庭もあるかもしれないが、昔に比べると私立が必ずしも割高になるとは限らないことを考えると、子どもの進路先の選択は広がり、最新の助成制度や教育現場をよく確認しておく必要があります。

「〇〇家の墓」と彫られた従来の型の一一般墓に加え、最近では「永代供養墓」と呼ばれる共同墓や納骨した場所を墓代わり木や花を植えたり周りに木や花をたくさん植えたりする「樹木葬」のお墓が増えている。遺骨を専用のロッカーなどに安置する「納骨堂」も目立つわね。

満 「教育」というのも聞いたことがあるわ。

幸子 多様化の背景には継承問題があるとされるわ。「一般墓」は家族や親族が代々管理して法要やお彼岸、お盆の供養などをする。ただ、少子化や核家族化で後継者がいない人や、子がいても負担をかけたくないという人が増え、従来の異なるお墓が増え始めたわ。永代供養墓は使用料を払えばお寺や墓地の管理者が供養してくれるし、樹木葬や納骨堂も供養や管理の手間が少なくて済むのよ。

満 お墓を建てるにはいくらぐらいかかるの?

幸子 場所や大きさによるけど、一般墓は新しく建てると100万~300万円といわれるわ。鎌倉新書の調査では平均で181・5万円よ。

良男 すてえ、普通のお葬式をして新しいお墓をつくとそれぞれ200万円近く、計400万円べらりい必要ってことか。結構かかるもんだな。

幸子 永代供養墓や樹木葬は、石や工事が少ないのでその分安くする。納骨堂は100万円未満が多いけど、骨つぼが自動搬送で出てくるハイテク型だ。一般墓並みの金額がかかることがよく聞かれる。こうしたお墓は遺骨の納め方も様々。最初から他人と混ざるものもあるけど、一定期間個別に安置した後で合葬するものもある。本人の希望もあるけど、条件を確認し、現地見学して選ぶのが重要ね。